

JENESYS2017 韓国大学生招へい事業
(テーマ：地域医療・看護)

韓国で選抜された地域医療・看護を学ぶ大学生ら 25 名が、テーマ「地域医療・看護を通じた相互理解促進交流」のもと、病院や介護老人保健施設の視察、医療系大学への訪問などを通じて、同分野について学ぶ日本の同世代の学生等との交流を重ねながら対日理解を深めます（11月6日～11月14日）。

事業主旨

「対日理解促進交流プログラム（JENESYS）」の一環として、日韓ともに直面している少子高齢化問題に密接に関わる地域医療・看護を学ぶ大学生を韓国から日本に招へいし、病院や介護老人保健施設の視察、医療系大学への訪問などを通じて、同分野について学ぶ日本の同世代の学生等との交流を深めるとともに、対日理解の促進、日韓の相互理解と信頼関係の増進に寄与することを目的とする。

実施概要

1. 主催：公益財団法人 日韓文化交流基金、実施団体：一般財団法人 日本国際協力センター
2. 日程及び内容
 - ① 実施期間：11月6日（月）～11月14日（火）
 - ② 人数：25名（引率2名を含む）
 - ③ 日程

日 程		日 程 案
1	11/6（月）	入国（羽田空港）
2	11/7（火）	【視察】原宿，浅草寺
3	11/8（水）	【講義】近年の保健医療福祉政策の動向から見た地域医療・看護 【表敬訪問】千葉県庁・講義
4	11/9（木）	【視察】亀田総合病院 【交流】亀田医療大学訪問
5	11/10（金）	【視察】介護老人保健施設「たいよう」，ケアハウス「まんぼう」 【交流】亀田医療技術専門学校，ファームステイ
6	11/11（土）	【交流】ファームステイ 【文化体験】大山千枚田
7	11/12（日）	【交流】ファームステイ 【ワークショップ】本プログラム振り返り・討論
8	11/13（月）	【視察】東京湾アクアライン技術資料館「うみめがね」 成果報告会
9	11/14（火）	出国（羽田空港）

※上記日程は今後変更になる可能性があります。